

文明と哲学 第18号

2026年

特集

生命のゆくえ

日独文化研究所編 定価（本体 1200 円＋税）

A 5 判並製 210 頁

ISBN978-4-911530-08-5 C3010¥1200E

●発売元がアトリエ花粉館に変わりました

すさまじいスピードで進化していく AI（人工知能）と、それにとまなう社会関係の変化に、いま人間はさらされている。特集では、巻頭の鼎談で医療技術と障害を中心にして AI と生命のゆくえを探り、さらに優生思想の現在など、生命観や世界観はどのように変容しつつあるのかを問う。

主な目次

鼎談

黒田知宏＋林英哉＋安部浩 生命のゆくえ：AI・医療・障害

森一郎 ツアラトゥストラは子どもを作る気があるのか？

植原亮 グライダーに乗って貨幣まで：人工生命・デザインのスタンス・社会存在論

大橋良介 ハイデッガーと量子 AI：〈ゲ・シュテル〉の消失点へ／から

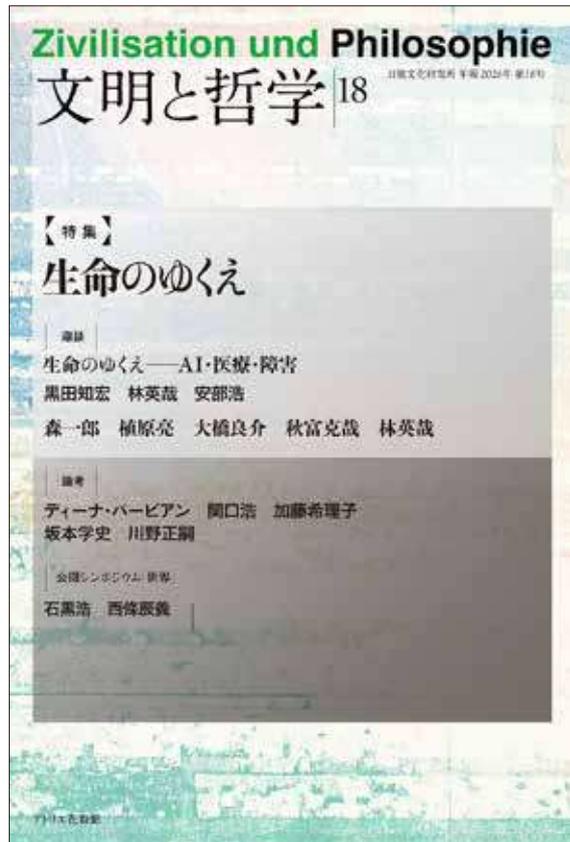
秋富克哉 「世界 - 内 - 存在」の射程：西谷啓治における一改釈

林英哉 「生きるに値しない命」とされた人々：『夜と霧の隅で』と『月』における障害と優生思想

公開シンポジウム 世界

石黒浩 アバターと人間の進化

西條辰義 フューチャー・デザイン：未来から現在を問い直す思考革命



【類書・関連書】

森下直貴・佐野誠『新版「生きるに値しない命」とは誰のことか』（中公選書、2020年）

ジョージ・エストライク『あなたが消された未来：テクノロジーと優生思想の売り込みについて』（みすず書房、2021年）

マルティン・ハイデッガー『技術とは何だろうか：三つの講演』（講談社学術文庫、2019年）

アトリエ花粉館 電話0848-44-2436
広島県尾道市向東町37-2

JRC 経由ですべての取次への出荷が可能です。
返品は長期にお受けいたします（返品条件付注文扱い）。[了解者 JRC 宮尾]

ご注文は JRC へ FAX 03-3294-2177

注文書	書店名	日独文化研究所編	定価 (本体1200円＋税)	ご担当者名
	注文冊数	文明と哲学 第18号		
	冊	アトリエ花粉館		
		ISBN978-4-911530-08-5 C3010¥1200E		